

令和3年度 大学等における放射線安全研修会および協議会総会（令和3年9月10日オンライン）参加報告

令和2年度と同様、本年度（令和3年度）もオンラインで開催されました。簡単な報告をします。

<大学等放射線施設協議会令和3年度総会>

会長挨拶、理事会役員紹介の後、令和2年度事業報告、令和2年度会計報告が行われ、引き続き協議事項に移りました。次期役員、令和3年度事業計画案、令和3年度予算案、細則の変更案が協議され、いずれも承認されました。

<令和3年度 大学等における放射線安全研修会>

プログラム

- ・「放射線測定器の点検と校正」

大学等放射線施設協議会顧問 中村尚司

- ・「学内従事者情報に関する管理体制についてアンケートのまとめ」

大学等放射線施設協議会会長 渡部浩司

- ・「放射線規制に対する疑問点・非合理的な事例収集ご協力のお願い」

大学等放射線施設協議会会長 渡部浩司

- ・「大学等放射線施設協議会 活動報告」

- ・「閉会の辞」

大学等放射線施設協議会会長 渡部浩司

「放射線測定器の点検と校正」では、今後法律に改正予定の「放射線測定機器については、点検及び校正を1年毎に適切に組み合わせて行うこと」について、様々な測定器の例が取りあげられ説明が行われました。質問・回答など知りたい方は中川までお問い合わせください。

「学内従事者情報に関する管理体制についてアンケートのまとめ」では、管理部署、管理方法、全学一元管理が行われているか、などの調査が行われました。事業所（事業場）単位が多く、全学一元も3割程度で行われていること、紙ベースの管理が多く、それに伴い事務負担が大きいこと、（他機関や事業所間で）管理項目や様式が異なることでやり

とりに手間がかかることがある、などが紹介されました。アンケート結果の詳細と分析が後日公開される予定です。

「放射線規制に対する疑問点・非合理的な事例収集ご協力のお願い」では、放射線施設として原子力規制庁に要望したいことを募ることが案内されました。後日アンケートの依頼が行われる予定です。

(中川記)